

三重大大学の3R 運動

三重大学環境 ISO 推進室では、三重大学の支援により3R運動を進めている。

具体的な内容として、Reduce(レジ袋の削減)については 2006 年から実施している。2006 年に三重大学生 1,051 名にレジ袋についての意識調査を行った。2007 年には、5月から3か月間、生協店舗においてレジ袋の使用量を調べた結果、年間にして 20 万枚のレジ袋が使用されていることがわかった。その後、レジ袋に変わる「マイバック」を独自に作成して全校生徒・職員に配布をした。それに伴い、生協店舗でもレジ袋の有料化をすることとなった。この活動で 19 万枚の削減に成功している。

Reuse においては、放置自転車対策を行っている。広いキャンパスであるため自転車利用も多く、放置されているものも多かった。これらを有効に利用するために放置自転車を再利用が可能なものは回収・修理し学生に譲り渡している。

Recycle では、古紙回収を行いトイレットペーパーとしてリサイクルしている。この活動で今までの年間購入量の4分の1を賄うことができています。

学生委員会掲示板！



【活動団体の紹介】

三重大学環境 ISO 推進室(代表者:松野 いずみ)

三重県津市栗真町 1577

Tel: 059-231-9157

Fax: 059-231-9157

3R運動

三重大学環境ISO学生委員会の3R運動

Reduce
Reuse
Recycle

レジ袋使用量削減 放置自転車の再利用 古紙のトイレットペーパー化

エコバッグの配布、レジ袋の有料化を実施しました。

その結果、実施後に約95%のレジ袋削減を確認しました。
これにより石油約3500L、CO₂約9tが削減されました。

大量なレジ袋使用量の削減

自転車は三重大学では非常に便利で大勢が使っている移動手段です。しかし、毎年、自転車の放置という問題が発生しています。その自転車は、学務部による学内共用自転車、環境ISO学生会による無償譲渡という形で再利用されました。

before

after

皆さんが古紙回収BOXに投入した古紙は三重大学のトイレットペーパーの一部に生まれ変わります。身近なリサイクルを実感しましょう。

古紙回収BOX設置場所

古紙再生利用プロジェクト



図書館 2F の環境情報コーナーの様子
古紙から再生のトイレtpーパーなど



レジ袋削減プロジェクト

